東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Vol.44　第2212回例会　2012.4.26

今年度会長テーマ　和の心　自然に学びて未来を創ろう

■司会：
相羽例会運営
副委員長

■点鐘：小町会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
荻野会員

■会長報告　小町会長

温度差が激しい日々です。ゴールデンウィークに入ります。5月5日より総勢26名でバンコク国際大会に行きます。お体にはご留意下さい。
地区指導者育成セミナーに野村幹事と出席しました。浅川ＰＧより他の団体にはない職業奉仕の重要性を話されました。スポーツ祭東京2013東村山実行委員会の総会に出席しました。5月16日に寄贈しましたカウントダウンボードの設置セレモニー・除幕式が実施されます。

■幹事報告　野村幹事

■東京清瀬ＲＣ：
次年度ＦＲＣ合同例会打合せの案内について
2012年6月5日(火)　18:00～打合せ　19:00～懇親会
於　清瀬けやきホール

■東京東大和ＲＣ：
40周年記念講演者の案内について
白鴎大学教授　福岡 政行 様
※たけしのＴＶタックルによく出る方です。

■ローターアクト委員会：
ローターアクト新クラブ結成準備セミナーの案内
5月24日(木)　15:00～
豊島区民センター(コア・いけぶくろ)

■ガバナーエレクト事務所：
石川　正一(いしかわ　まさかず)ガバナーエレクトの略歴
地区のテーマは設けず、ＲＩテーマ「奉仕を通じて平和を」を地区でも推進するとのこと

■ガバナー事務所：
5/29ロータリーフェローズ東京春の集いの案内ついて
5月29日(火)　18:30～
於　三菱クラブ
元宇宙飛行士 山崎直子さんの講演

■東村山青年会議所：
第31回わんぱく相撲東村山場所の案内について
2012年5月20日(日)
於　八坂神社境内

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／赤木 盛一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

■唱和

第10章　自分の職業の水準と品位を高める努力は職業奉仕だ

■出席報告　野村（裕）例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
33	24	0	7	77.42

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：5名
■前々回出席率メークアップ修正後：83.87%
■前々会メークアップ者：
飯田会員：京都西ＲＣ
野崎会員：地区米山委員会
當麻会員：東京東大和ＲＣ
漆原会員：地区協議会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

◆小町会長、野村幹事：
本日の地区協議会報告よろしくお願いします。
◆田中会員：中丸さんニコニコ頂きましてありがとうございました。悲願のクラブ対抗代表選手に二番で選ばれる事が出来ました。個人ではベスグロ優勝目指して目標達成できる様がんばります。団体では予選通過出来るようクラブに貢献します。
◆中丸会員：先日の地区協議会、出席の皆様大変ご苦労様でした。今後とも宜しくお願いします。
◆山宮会員：田中さんクラブ対抗頑張って下さい。申し訳ございません。本日は途中退出させていただきます。
◆野崎会員：写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　15,000円
累　　計　：1,050,322円

■委員長報告

■山本地区
オンツーバンコク委員

皆様、改めましてこんにちは。いよいよ来週オンツーバンコクという事で、5月5日の土曜日、くれぐれもご出席なさる方はお忘れ物のないように、必ずパスポートをお持ち下さい。それから復習ですけれども、今回はジャケット着用でネクタイなしで結構ですという事でございますので、ジャケットだけはお忘れのないようにお持ち頂けたらと思います。
それからバスですが、東村山を一応5時55分に出発の予定です。武蔵村山、東大和と回って最後に東村山ですので、バスが早ければ50分くらいに出発出来ると思いますので、皆様申し訳ないですけれども、40分から45分くらいにはお集まり頂いて、バスが着き次第スムーズに乗車して出発したいと思いますので、是非宜しくお願い致します。また、バス代が大体一人往復で5,000円くらいになりますので、後ほどまた改めて徴収させて頂く事になりますので、宜しくお願い致します。
もう一つ、ＪＴＢさんの方から自宅用のしおりを頂いていると思いますので、是非皆さんご自宅の奥様にお渡し頂きたいと思います。宜しくお願い致します。
なお、向こうに5日の夜に着きまして、6日に国際大会の本大会となります。国際大会の会場と宿泊するホテルが違いますので、本大会の方に皆様にはバスで移動して頂いて、ジャパンナイトは宿泊するホテルで行われますので、こちらに戻ってきて頂くという形になると思います。内容はちょっとまだ確定しておりませんので、当日までに戸澤委員長とＪＴＢさんと打合せをしてどのような動きをするか決めておきたいと思います。私はたぶんジャパンナイトのお手伝いで朝からホテルから出られないと思いますので、6日の日は戸澤委員長と仲良く国際大会を楽しんできて頂きたいと思います。
是非健康に留意して頂いて、5日の日に全員皆さんが元気よく参加されることをお願いしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。以上です。

■地区協議会報告

■中丸次年度会長

４月20日に椿山荘にて開催された地区協議会の報告をさせて頂きます。
冒頭水野ガバナーが挨拶された後、次年度の地区活動方針が石川ガバナーエレクトより示されました。これはＰＥＴＳで示されたのと同じ次の7項目でもあります。

1. 若い世代に手を貸し、創造性豊かな新世代を育成し、ロータリーの新世紀を築こう。
2. ロータリーの新世代育成プログラムの趣旨を理解し、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手しよう。
3. ロータリーの基盤強化は、会員増強にある。新会員の誘導と退会防止によって、実質増加率10％の目標を達成しよう。
4. ロータリー財団の年次寄付は、財団活動の心臓ともいえる大切なものである。各クラブの1人100ドルの寄付目標を達成しよう。
5. 地区内クラブのサポートを強化し、現在の状況を土台とし、地元及び海外の奉仕プロジェクトを推進しよう。
6. 地区大会、分区ＩＭ、国際大会に参加し、共にロータリーを考え、果たすべき奉仕活動を実践するために共に行動しよう。
7. ＲＩ戦略計画の3つの優先順位を理解し、実践しよう。特にロータリーの公共イメージと認知度の向上を図ろう。

以上の7項目でした。

次に会場を移して会長部門の活動方針に関する協議が行われました。ここでは、カウンセラーに中村昌平パストガバナーをお迎えして、まず地区の次年度収支予算案の承認が行われた後、次の点について討議されました。

1. ＲＩ会長テーマについて
2. ＲＩ会長の目指す奉仕とは
3. 創造性豊かな新世代の育成「新世代奉仕を見直そう」
4. 発展の原動力は会員増強「ロータリーの魅力を伝えよう」
5. 楽しいクラブ運営をめざして
6. 各分区1～2クラブの次年度会長によるクラブ会長方針発表

以上の後、石川ガバナーエレクトが次年度テーマを発表し「ロータリーを楽しもう」(Enjoy　rotary)とされました。最後に中村昌平ＰＧの講評を頂き終了となりました。

最後に私が感じた点を2つほどお話し致します。

1. 石川ガバナーエレクトは会員増強、とりわけ若い世代による新しいクラブの設立に強い意欲をもっています。各分区に新しいクラブを作りたいと考えておられます。もちろん新しい世代を取り込まなければロータリーの維持・発展は無いと私も感じていますが、実現はかなり困難ではないかと思います。またローターアクト・インターアクトを提唱し、会員増強と青少年育成に全力を傾けたいと考えておられます。私も同感ですが地域と学校の協力が出来ている沖縄と、地域的に差があり学校の意識も千差万別で、実施にはあまり積極的ではない在京のクラブとは、多少認識の違いがあるように感じられました。
2. 中村昌平パストガバナーが講評の中で、「ＰＥＴＳと地区協議会両方の会議に出席してはじめてロータリークラブ会長就任の条件なのだが、本日数名の会長予定者が欠席していて困ったものだ」と話されていました。これが今のロータリーを表しているような気がしてなりませんでした。

以上で報告を終らさせて頂きます。

■赤木次年度幹事

4月20日に参加致しました地区協議会の報告を致します。次年度石川正一ガバナーは、地区運営方針として、「ロータリーを楽しもう」を掲げました。そして、挑戦事項の一つは「会員増強」を推進すること、二つは「ロータリーに新世代を築くために、若い世代にマッチしたロータリー活動」を推進すること。この地区運営方針を前提として、部門別協議会が開催されました。
私は幹事部門の協議会に参加しました。幹事部門のタイムスケジュールは、幹事としての心得、七つのテーブルに分かれてのテーブルディスカッション、各テーブル報告、戸田一誠パストガバナーによる総評です。
幹事としての心得は、次年度地区幹事の新里順一様より、幹事の役割・仕事についての研修が行われました。意外とさらりと終了致しました。
次にテーブルディスカッションですが、この協議のテーマは、
①出席率を高めるには
②卓話の充実について
③会員増強について
④新入会員のフォローについて
でした。一人五分程度で意見を述べ合いました。そして、各テーブルの報告者より、各テーブル報告が行われました。この協議のテーマは、次年度地区運営方針の「ロータリーを楽しもう」を実行するための要件全てであると思います。
四つの協議テーマはお互い関連し合ったテーマであり、一つ欠けると他のテーマに影響を与えてしまうものであります。また、この協議テーマは、現在のロータリーが置かれている問題ではないでしょうか。そして、それぞれのテーマに抱える問題点は、各クラブほぼ共通したものであり、それぞれ思考を凝らして対策を立てているようですが、問題解決は非常に厳しいようです。会員の減少により、卓話の予算が取れず、充実した卓話が出来ないという声が多かったです。それによって出席率及び会員増強に影響を与えるという事です。
各テーブル報告の後、戸田一誠パストガバナーから総評が行なわれ、部門別協議会は終了致しました。
以上、報告致します。

■野村(高)次年度
クラブ奉仕委員長

2011～2012地区協議会に出席して
4月20日に行われました、地区協議会に参加して参りました。
去年の地区協議会は、水野ガバナーエレクトの提唱する「簡素にして充実」のテーマ通りに地区役員の紹介は、全員を紹介した後に拍手をした強烈な記憶があります。今年は例年通り一人一人に拍手をしました。ガバナーの意向によってこんなにもこんな大きな行事のスタイルを変えてしまう事に驚きました。日本人は、慣習にとらわれやすいので、人と違う事をする事が苦手な人種だと思っていましたが、なんとダイナミックな集団なのかと感心しました。2012～13年度のＲＩ会長田中作次氏の「奉仕を通じて平和を」というテーマを確認した後、第一部の本会議が終了し、場所をクラブ奉仕部門の会場へ移動し、カウンセラーの上野操パストガバナーからは、クラブ奉仕の原点として
1．一業種一会員
2．会員の年度内卓話の励行
そして、各奉仕部門を1本の木に例えクラブ奉仕は根っ子・幹は職業奉仕・枝葉は社会奉仕・花と実は国際奉仕との事。新世代奉仕は考慮中との事。
齋藤栄一地区クラブ奉仕委員長からは、
1．各クラブは元気ですか？を次年度では元気にする！
2．道徳的倫理の向上
3．クラブが楽しいと感じる事
4．会員の卓話奨励
5．新入会員のオリエンテーション実施等の手助けを積極的に実施したい
との事でした。その後11人1テーブルで「クラブ奉仕のあり方について」というテーマで私はグループリーダーを仰せつかり、記録係を新都心ＲＣの方にお願いし新入会員のオリエンテーションについて1時間ほどグループディスカッションをし、発表して終了しました。

■山本次年度
職業奉仕委員長

改めまして、皆さんこんにちは。今回職業奉仕部内ということで出席をさせて頂きました。カウンセラーに多田宏パストガバナー、久々に多田節を拝聴して参りました。相変わらず辛口でした。そして委員長に東京東久留米ロータリークラブの中村伸治委員長、副委員長に東京浅草ロータリークラブの中川雅雄副委員長。今回は、地区職業人育成委員会と地区職業奉仕委員会が一緒になっております。地区職業人育成委員会は、東京麹町ロータリークラブの若林英博委員長と、東京神田ロータリークラブの岩崎俊治さんという方が副委員長でした。そしてよく分からなかったのですが、両委員会共通副委員会というのがございまして、東京小石川ロータリークラブの梶原徳二さんという方が副委員長というような形の紹介から始まりました。
そして、先程会長がおっしゃいましたが、今年度の石川ガバナーの「7つの地区方針」のお話がありまして、その後に中村委員長の方から2580地区の今年度の活動方針ということで10点ばかりあったのですが、その中で特にこれをという事で太字になっておりますので、そこだけ2つまず申し上げたいと思います。
・奉仕活動は、企業経営活動における科学的かつ合理的な企業経営の実践方法であり、職業奉仕理念に則した企業経営をすれば、継続的に最高の利益が得られることを約束するものである。職業奉仕は、実践的なものであり、精神的な運動でも倫理的な運動でもない。
・ロータリーの特色である職業奉仕は、それぞれの職業は尊敬され、自らの職業に誇りを持ち、生涯にわたって専門性を高め、職業資質の向上によって自らの職業を通じた社会貢献を期待している。職業奉仕の実績は顧客の満足度を最優先した事業経営の方法である。
これを特におっしゃっていたのですが、それに加えて他にも色々と一杯出て来たのですけれども、要約すると、ロータリーの「職業奉仕理念」「4つのテスト」「三方よし」「職業奉仕12章等」これに集約されるという事で、これらを基本にして本年度は活動をしていきたいというようなお話をされておりました。それから、これはちょっと面白い事が一つありました。副委員長の梶原さんは、かなり有名な職業奉仕の卓話をなさっている方ですけれども、東京小石川ロータリークラブの方で、本年度の中村委員長がせっかく一生懸命にこういう風にやりたいとおっしゃっているが、その辺はちょっと違うのではないか、職業奉仕とはこういうものだろうという様な話を委員会の中でされていました。それはいかがなものかなと少し感じました。
それから、職業奉仕は難しい話が多かったのですが、私は若林さんという方のお話を受けて、あぁそういうものだなと感じました。それはゾウの話でした。目と耳が不自由な何人かが大きなゾウに触りました。鼻を触った方は、この動物はすごく長い動物ですね。しっぽを触った方は毛が生えていてすごく細い動物ですね。そして体を触った方は、なんか岩のように大きな動物ですねというような感想を持ったと言うのですが、それが今の職業奉仕であって、職業奉仕は非常に難しくて、何と言ったらいいのか･･･というようにおっしゃっておりました。要するに全体像が大きくなりすぎてしまって、職業奉仕の中にとても沢山のものが含まれてしまっていると。その中でやはりその職業奉仕を論じるにしても、触り方、場所によって職業奉仕の感じ方、やり方、色々な意見が出てきます。職業奉仕は難しくて、永遠のテーマであり、ロータリーの基本は自クラブという事で、自分のクラブに合った職業奉仕を実践していくのが一番良いのではないかという副委員長の話が私は一番印象に残りました。以上でございます。どうもありがとうございました。

■漆原次年度
　社会奉仕委員長

皆さんこんにちは。4月20日に椿山荘にて、地区協議会に参加させて頂きました。まずプログラム内容としまして、小澤カウンセラーの挨拶で始まり、方針発表、グループ別ディスカッション、グループ別代表報告という感じで行なわれました。その中で、まず地区の役割という事で、地区の社会奉仕委員会が情報をまとめて、地区の各ロータリーに情報を発信したらどうだろうかという話が出ました。あと、地区の活動としまして、職場体験において最近では言う事を聞かない子供達・学生が多くなったので、職場体験で何を学んで、何を伝えたいのかを踏まえてきちんと体験させたいという様な話が出ました。グループ別ディスカッションでも職場体験でそのような生徒もかなり多いので、きちんと物を伝えたいという様な話が多く出ました。
そのような感じで、方針としまして、他の人より力のない人を助けたい、若い人が健全に育つようにしたい、地域の人と一緒に出来るようにしたいという方針で色々と行いたいという事でした。その方針の中では、震災復興支援や新世代支援、地域支援という感じで謳っておりました。最後に講評と致しまして、小澤カウンセラーが、「社会奉仕は地域との密着性が出てくる、奉仕を通して自分を育てる、奉仕を通して縁が出来、そして小さな縁が大きくなるようにしていきたい。」と評されました。
このような感じで、各グループ別に分かれてディスカッションをしましたが、とにかくロータリアンでなければ出来ない奉仕が出来るように、皆様のお力を借りて頑張って行きたいと思いますので、ご協力を宜しくお願い致します。

■當麻次年度
　国際奉仕委員長

国際奉仕とはロータリアンが国際理解、親善、平和を推進するために実施出来る全てを言います。
包括委員会として、世界社会奉仕委員会（ＷＣＳ）がありますが、本年度は世界社会奉仕を中心に考えていきたいと思います。

世界社会奉仕（ＷＣＳ）とは？
（ロータリー章典「第41条常設プログラム」より 41.070.）

これは、1962年に理事会で採択された国際ロータリーの常設プログラムである。世界社会奉仕プログラムとは、国際奉仕活動から成る。ロータリアンは、このような活動を通じて、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施する。そして、物質的、技術的、専門援助を通じて、国際理解と親善を推進する。

2012～2013年度：国際ロータリー第2580地区
世界社会奉仕委員会運営方針

①基本方針
・奉仕活動の企画や実践の主体は各クラブにある。
・当委員会は、各クラブの世界社会奉仕（ＷＣＳ）活動が円滑に行われるための支援をする。

②活動方針
・2012～2013年度のＲＩ会長テーマである「奉仕を通じて平和を」を実践する機会としてＷＣＳ活動を捉え、各クラブに対し啓蒙活動を行う。
・世界社会奉仕の「他国との交流をはかり、ロータリアン自ら行動し、相手国の奉仕の芽を育てる」という活動意義への理解を深めていただけるよう支援する。

③活動計画
・地区内のＷＣＳプロジェクトの情報共有（情報提供）をはかる。
・地区内の実例研究・意見交換セミナーを、国際奉仕委員長会議にて開催する。
・Ｒ財団補助金の利用の仕方について勉強会を、国際奉仕委員長会議にて開催する。

■点鐘：小町会長